

日本語教育 2011 年前半年活動档案

- 北京日本文化センター2011 日本語教育講座②のご案内
- 北京日本文化センター2011 日本語教育講座④のご案内
- 2012 年春季高中日语教师研修会

北京日本文化センター2011日本語教育講座②のご案内

北京日本文化センター 日本語教育講座2011 第二回講座

2011年8月27日（土）午後4：00～6：00

早稲田大学日本語教育研究科教授 宮崎里司先生ご講演

「外国人力士から学ぶ、ことば漬けの秘訣」

宮崎里司先生は、オーストラリアにて日本語教育に従事された後、早稲田大学日本語教育研究科で大学院生の指導に当たられると同時に墨田区・早稲田大学産学官連携プロジェクト 多文化共生社会部門担当を務められるなど、ご専門の言語習得、言語教育政策の視点から多くの知見を発信されています。

昨年は御著書『ことば漬けのススメ』が、国際理解促進優良図書（語学学習書部門）優秀賞を受賞されました。

北京日本文化センターの日本語教育講座は、日本語教師対象の講座ですが、今回は対象を言語習得に興味のある中国在住の日本人の方に広げ、皆さんと「言葉を学ぶこと」について考えたいと思います。

時間：2011年8月27日（土）午後4：00～6：00

講師：宮崎里司先生（早稲田大学日本語教育研究科教授）

場所：国際交流基金 北京日本文化センター ホール

北京市朝阳区建国门外大街甲6号SK大厦3层301

地下鉄「国贸」駅D出口（徒歩2分）

参加費：無料

使用言語：日本語

申込方法：

来場ご希望の方は、氏名・所属先・携帯電話番号を明記の上、8月25日(木)までにメールでお申し込みください。場所の都合上、定員に達した場合お断りすることもあります。

宛先：nihongo@jpfbj.cn

担当：松浦・佐藤

国際交流基金 北京日本文化センター

<http://www.jpfbj.cn/>

電話：010-8567-9511

皆様のご参加をお待ちしています。

北京日本文化センター2011日本語教育講座④のご案内

北京日本文化センター 日本語教育講座2011 第四回講座

2012年1月9日（月） 2時～4時半

関西学院大学教授 于康先生ご講演

「日中対照の視点から見た中国語母語話者の日本語学習、誤用のメカニズム ーテンス・アスペクトの誤用を手掛かりに」

于康先生は中国で10年間の大学教員をされて後、広島大学大学院教育学研究科日本語学専攻博士課程を修了され、関西学院大学にて学生の指導と研究を続けていらっしゃいます。研究テーマは日本語の語彙研究と文法研究、語彙や文法を中心とする中国語母語話者の誤用研究、日本語と中国語の対照研究と幅広く、また中国語母語話者の日本語誤用コーパスを構築され発表なさっています。

今回は中国人学習者の誤用のメカニズムについてご講演いただき、また参加者の皆さんとも一緒に考える時間をもちたいと思います。

時間：2012年1月9日（月）2時～4時半

講師：于康先生（関西学院大学国際学部教授）

場所：国際交流基金 北京日本文化センター ホール

北京市朝陽区建国門外大街甲6号SK大廈3階301

地下鉄「国貿」駅D出口（徒歩2分）

参加費：無料

使用言語：日本語

申込方法：

来場ご希望の方は、氏名・所属先・携帯電話番号を明記の上、1月5日(木)までにメールでお申し込みください。場所の都合上、定員に達した場合お断りすることもあります。

宛先：nihongo@jpfbj.cn

担当：松浦・佐藤・柳坪

国際交流基金 北京日本文化センター

<http://www.jpfbj.cn/>

電話：010-8567-9511

皆様のご参加をお待ちしています。

课程教材研究所·日本国际交流基金会北京日本文化中心 共同举办

2012年春季高中日语教师研修会邀请函

为了提高广大高中日语教师的日语水平和教学能力,增进教师间的学术交流。课程教材研究所与日本国际交流基金会北京日本文化中心拟于2012年3月在北京共同举办“2012年春季高中日语教师研修会”。本次研修会将以《普通高中课程标准实验教科书 日语5》为依托,通过讲座以及教学活动设计、研讨、完善等活动,探讨如何设计符合教学要求的课堂活动,以提高教学效果。其间还安排了日语体验活动,以进一步提高研修教师的日语运用、沟通能力。本次研修会还特别得到天津外国语学校的大力支持,拟安排赴津进行一日教学观摩等活动。诚挚邀请贵校高中日语教师(限两名)参加此次研修会,希望贵校给予大力支持。请参加此次研修会的老师认真填写《[报名表](#)》,并发到研修会报名处。

会议时间: 2012年3月10日(星期六)至13日(星期二)

(10日报到下午开会、13日下午散会)

会议费用: 食宿费由会议主办方负责,交通费及其他费用自理

报名方法: 请将填好的《[报名表](#)》传真发至北京日本文化中心。

报名截止日期: 2012年1月16日(星期一)

报名条件:

1. 身体健康、精神状态良好并能全程参加研修会的高中日语教师。
2. 优先考虑近年来没有参加过类似研修会的教师。
3. 完成《普通高中课程标准实验教科书 日语5》中的任意一个课堂活动设计,包括设计意图,需要的辅助素材等,并于2012年3月2日之前以电子邮件方式提交。(课堂活动设计格式于二次通知时一并发出)

注意事项:

1. 主办方将根据《[报名表](#)》的内容确定研修参会者,东北三省的人选确定将与各省教研员协商。拟于2012年2月24日前后以电子邮件方式向最终参会人员发出二次通知。请务必在《[报名表](#)》中写明联系用的电子邮箱和手机号码,便于会务联系。
2. 参会者名单一旦确定,不能擅自变更。确因不得已的原因不能参会者,务必与主办方联系。
3. 主办方将向全程参加研修会的老师颁发“研修证书”。对于无故缺席者不予颁发。

研修会报名处: 北京日本文化中心

电话: 010-8567-9511 (联系人: 张玉洁)

传真: 010-8567-9075

电子邮件: zhang_yujie@jpbj.cn (请将●换成@)

日本国际交流基金会 课程教材研究所

北京日本文化中心 办公室代章